

さよなら原発！ さよなら空母！（仮題・準備号）

プルトニウムフリーコミュニケーション神奈川

2012年2月26日発行

今こそつくり脱原子力社会！

2月2日 ストッププルトニウム神奈川連絡会総会報告

ストッププルトニウム神奈川連絡会では、2月2日(木)午後6時30分から、かながわ県民センター2階ホールで2012年総会及び記念講演会を開催しました。

3月11日の地震と津波による福島第一原発のメルトダウンをともなうレベル7の放射能放出事故をうけて関心が高まり、参加者は150名を超えました。

第1部の総会では、共同代表 飯川賢さんの主催者あいさつ、神奈川平和運動センター事務局長の小原慎一さんからの連帯の挨拶につづき、水澤靖子事務局長から活動報告及び活動方針が提案されました。

震災から11か月、多くの市民によって、全原発の稼働停止、運転再開反対、原発依存社会からの脱却を求めて、さまざまな行動が展開されています。神奈川でも、人と人が見える関係の中で、新たなネットワークが動き始めて

います。この間、ストッププルトニウム神奈川連絡会では、神奈川県への緊急提言、外部被ばく、内部被ばくを避けるためのデータ収集、講演会の開催及び署名行動、神奈川県横須賀市にあるグローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンから東京電力柏崎刈羽原発への核燃料輸送監視行動など、新たなネッ

トワークとも連携を広げながら活動をしてきました。

原発事故は震災復興の妨げとな

り、福島第一原発から250キロの横浜、神奈川に住む私たちにも大きな影響を与えています。

2012年は原発の稼働ゼロを実現し、プルトニウム利用政策からの完全な撤退をもとめて活動をすすめます。「さよなら原発」の動きをさらに加速し、広げていきましょう。

第2部 講演会報告(右欄) 「福島から脱原発を訴える！」

お話：武藤類子さん

2003年、福島県三春町に喫茶店「燦(きらら)」を開店。原発事故により、自然の恵みに囲まれた生活を奪われました！



明治公園に6万人が集まった「さよなら原発」集会で福島を代表して発言した武藤類子さんの著書『福島からあなたへ』おすすめです♡森住卓さんの写真も素敵です。

(大月書店 本体1200円)

武藤類子さんの お話を聞いて…

3・11の地震後、宮城、福島等を襲った、津波の映像が流れ、誰もがそのすさまじさにその犠牲者に大きな衝撃を受けました。あれから1年がたち、それぞれに、さまざまな問題がありつつも、新たな街づくりが取り組まれているニュースがテレビから流れています。しかし、福島の原発事故による放射能汚染に対する対策はなんらとられていない状況です。

地震や津波は目に見えません。しかし、放射能は目に見えません。武藤さんのお話で地震後の原発事故の危機感を初めて生の声として聞きました。ですが、いまひとつ現実感を持ってうけとれない自分がいるのを感じています。それは、やはり放射能が目に見えない悪魔だからでしょうか。

「絆」だとか、「がんばれ東北！」で、一度ばらまかれた放射能は消えるはずもなく、故郷を離れた方、離れられない方達をどのように支えられるのか。

やっぱり「原発はいらない！」と思った日でした。

(E.K.)

3・11 原発ゼロへ！手をつなぎ 行動しよう

稼働している原発は54基中2基（東電1基、北海道電1基）全原発停止まであと一歩

震災から間もなく1年。

首都圏でも交通機関が止まり、停電になったところも。

津波の被害の情報が入り始め、大変なことになったと思っていたら、福島第1原発は「全電源喪失」という報道が！！情報が錯綜する中で、不安な夜を過ごした3月11日。

2012年3月11日、1年目のあの日をあなたはどうか過ごしますか？

地震や津波で亡くなった方を悼んで、哀悼の日に…マスコミの報道はきつと「哀悼」一色でしょう。今もまだ進行中の人災「福島第1原発のメルトダウンとレベル7の放射能放出」を忘れないでください。

周りの人たちに忘れないように呼びかけてください。

全国で様々な行動が予定されています。家族や友人と電気を消して過ごすキャンドルナイトもあります。ぜひ身近なところから参加してください。

【東京電力柏崎刈羽6号：3月26日／北海道電力泊3号：4月末までに定検入】

再稼働をさせなければ、4月末には全原発が停止します。枝野経済産業相は「電力需給を理由に原発の再稼働は認めない、夏の電力消費も原発なしで乗り切れる」と頑張っていますが、「日本の経済が破壊される」と形ばかりの安全審査(ストレステスト)で原発の再稼働を進めようという圧力は大きいです。

誰のためのどういう経済が影響を受けるのか、明らかにしてほしいものです。

ここで紹介するのはごく一部です。各地でいろいろな行動が企画されています。

「プルトニウムフリーコミュニケーション神奈川」は、神奈川（横浜）の集会とデモに参加します。黄色い幟旗を持って行きますので目印にしてください。終了後、元気なメンバーで、国会を囲む人間の鎖に合流します。

原発いらない！ 3・11 福島県民大集会～安心して暮らせる福島をとりもどそう～

3月11日（日）12：00～開場
13：00～開始

郡山市 開成山野球場（福島県郡山市開成1丁目5-12）

<http://fukushima-kenmin311.jp/>

*福島に行く方は3/10 10:00～3/11 12:00の集会もあります。
<http://2011shinsai.info/node/1557>



さよなら原発 3・11 神奈川

3.11(日) 12:00 関内駅前大通公園 集合*黄色い色で埋めつくしましょう

集会(12時から)とデモ(12時40分)出発：コースは出発=関内(大通公園石の広場)→東電神奈川支店→(みなとみらい)→解散=桜木町駅前(予定)

詳細はホームページで

http://nonukes.main.jp/?page_id=2

原発ゼロへのカウントダウン in かわさき

中原平和公園(集会 12：00)～原発ゼロへの行進（14：00 出発、武蔵小杉駅まで）

<http://www.genpatsu-zero.com/>

3.11 東京大行進～追悼と脱原発への誓いを新たに～

3月11日（日）午後

日比谷公園中幸門（霞ヶ関駅）

14：00 集合 14：46 黙祷

デモ出発 15：00

（東電前、経産省前を通り社会文化会館前で解散予定）

【主催】首都圏反原発連合

<http://coalitionagainstnukes.jp/>



3・11 原発ゼロへ！国会囲もうヒューマンチェーン

16時 社会文化会館前集合

（有楽町線・半蔵門線「永田町駅」徒歩）

16時30分頃 出発（二手に分かれて議事堂エリアを囲みます）

★17時 「人間の鎖」（1回目）

★17時45分 「人間の鎖」（2回目）

☆18時～19時 首相官邸前アクション（要請書の提出など）

※人間の鎖、官邸前アクションから参加される方は、永田町駅または国会議事堂前駅から合流してください。

【呼びかけ】3・11再稼働反対！全国アクション

<http://2011shinsai.info/node/1625>

100万人のキャンドルナイト 2012年3月11日

<http://www.candle-night.org/jp/311/> 誰でもどこでもできます。

ホームページで場所を登録して参加してください。

六ヶ所再処理工場のガラス固化試験準備作業に抗議！

—原子力安全・保安院、青森県、日本原燃に抗議文提出—

青森県にある日本原燃(株)の六ヶ所再処理工場は、原発の使用済み核燃料からプルトニウムを取り出すための工場です。その工程で分離される高レベル放射性廃液は、廃液中に含まれる放射能が出す強い放射線の作用で、溶液自体が沸騰するため強制冷却を続けなければならない、水が分解して水素ガスを発生するため常に排気する必要がある危険なものです。厳重な管理が求められるこの廃液に含まれる放射能をガラスに混ぜて溶融するための設備がガラス溶融炉で、溶かしたガラスをステンレス容器に入れて固め、ガラス固化体を製造する計画でした。

本稼働と同様に実際の使用済み核燃料を使って作業するアクティブ試験は2006年に開始され、2008年にガラス固化体製造試験を開始しましたが、溶融炉から溶融ガラスをステンレス容器に流し込む流下ノズルで目詰まりを起こし、わずか13時間で製造を中断。困ったことに、六ヶ所再処理工場の中でこのガラス固化体製造設備だけが純国産技術なので前例がありません。想定外の作業を繰り返した結果、2009年に高レベル廃液の供給を止める閉止フランジからの廃液漏れを3回も繰り返し、溶融炉が設置されたステンレス製の部屋(固化セル)内を高レベル放射性廃液で汚染し

てしまいました。六ヶ所再処理工場のアクティブ試験期間は2012年の10月以降まで延長されていますが、完工できる見通しはありません。

2012年1月4日、六ヶ所再処理工場では同じ固化セル内にもう一つ設置してあるB系ガラス溶融炉の加熱を開始し、

1月末までに試験を再開しようとしていました。

参議院議員会館で開催された「六ヶ所再処理工場アクティブ試験の中止を！大飯原発3・4号をはじめ、原発の運転再開反対！1月26日対政府交渉」に参加し、試験再開を容認している原子力安全・保安

2012年1月26日

原子力安全・保安院長 深野 弘行 様

ストッププルトニウム神奈川連絡会
共同代表 飯川 賢
共同代表 関口 清

抗議文

六ヶ所再処理工場のガラス固化試験準備開始に抗議します。福島原発事故は、その実態も原因もまだ解明されていません。六ヶ所再処理工場のアクティブ試験再開は、本格操業を前提として実施されるものと考えられますが、福島原発事故を受けて、核燃料サイクル計画の見直しは必至です。

将来の世代に、使用済み核燃料、高レベル放射性廃棄物という負の遺産を押し付ける原子力利用政策は改めなければなりません。ストレステストにより運転停止中の原発を再稼働させる方針を撤回し、直ちに脱原発を実現するとともに、日本原燃株式会社に対して、アクティブ試験の再開に向けた、ガラス溶融炉の加熱作業を直ちに中止するように指示してください。

(構成団体)

自治労神奈川県本部
神奈川県高等学校教職員組合
全水道神奈川県支部
プルトニウムフリーコミュニケーション神奈川
放射能から子どもたちと未来を守る会
武蔵工大原子炉事故連絡会

(連絡先事務局団体)

プルトニウムフリーコミュニケーション神奈川
〒241-0801
神奈川県横浜市旭区若葉台 4-28-1101 (田代気付)
pu-free-com@k.nifty.jp

院に対して抗議文を提出しました（前頁囲み）。

交渉には、福島みずほ社民党党首も出席し、再処理工場については保安院が日本原燃(株)に対して4月末までの期限内でストレステストを要求しているにもかかわらず、アクティブ試験の再開を容認している矛盾について、大飯原発のストレステストについては評価検証の手法と手続き、「地元了解」の内容についてなど、安全評価に対する保安院の基本姿勢が福島原発事故前と全く変わっていないことが多く、参加者から指摘されました。

六ヶ所再処理工場のアクテ

ィブ試験再開については、青森県知事、日本原燃(株)社長あてにも抗議文を郵送しました。

再処理工場では、B系溶解炉を加熱し、ガラスビーズを投入しましたが、出口をふさぐ異物(劣化した耐火煉瓦や加熱装置の錆などか?)があり、溶解ガラスがうまく流れ落ちませんでした。2月3日に加熱を停止し、炉底の出口(流下ノズル)から異物を削り取る作業を実施しました。分析して対策を考えるのですが、失敗を繰り返した炉と

同じ失敗を再び繰り返すことになるでしょう。



プルトニウムフリーコミュニケーション神奈川

〒241-0801 神奈川県横浜市旭区若葉台 4-28-1101 (田代気付)

pu-free-com@k.nifty.jp

プルトニウムフリーコミュニケーション神奈川

定例会のお知らせ

日時 3月24日(土) 午前11時～13時30分

場所 NBF 日比谷ビルのロビーで行います。

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目1番7号 NBF 日比谷ビル

1階にスターバックスコーヒーとコンビニが入っています。

ロビーは飲食できないので、ランチは日比谷野音に移動してからになります。各自持参してください。

<http://www.starbucks.co.jp/store/search/detail.php?id=69>

アクセス

- ・日比谷線/千代田線「日比谷」 A13/A14 出口より徒歩3分
- ・都営三田線「内幸町」 A5/A6 出口より徒歩5分
- ・千代田線/日比谷線/丸の内線「霞ヶ関」 C2 出口より徒歩9分
- ・JR 山手線「新橋/有楽町」 日比谷口より徒歩8分

定例会終了後、日比谷野音の「さよなら原発 1000 万人署名集約集会」とデモに参加します。デモでは「プルトニウムフリーコミュニケーション神奈川」の黄色い幟旗が目印です。

皆さん目立つものを持参してください。

知ろう・学ぼう・行動しよう

(同封チラシの一部ですが…)

第47回のちとくらしを守る県民の集い「低線量放射能汚染と向き合う」

3月3日(土) 総会 13:00～
講演 14:00～

神奈川県社会福祉会館
(横浜駅西口徒歩15分)
講師：黒部信一(小児科医)

秘密保全法案は国家秘密法の再来?

3月9日(金)18:30～20:45
戸塚地区センター
(戸塚駅徒歩5分)
お話：山下幸夫(弁護士)

子どもたちを放射能から守りたい!よこすかシンポジウム

3月18日(日)

第1部 13:30～14:30

第2部 14:40～16:00

神奈川県立保健福祉大学講堂
(京急県立大学駅徒歩5分)

第1部 菅谷昭氏講演

第2部 横須賀市の取組報告